

ぽーれぽーれ  
(Pole pole)  
スワヒリ語で  
「ゆっくり…」  
という意味です

# ぽれぽれレター ぽれぽれレター

第43号  
2020.05.01

## 理念

「人よりそう ひらかれた病院」

### 病院基本方針

- ・安心・安全な医療を提供します
- ・医療連携を進め、地域医療に貢献します
- ・豊かな人間性を持った医療人を育成します

## 診療案内

内科 脳神経外科 整形外科  
耳鼻咽喉科 婦人科 泌尿器科  
放射線科 消化器内科 消化器外科  
緩和ケア科 乳腺外科  
腫瘍外科 腫瘍内科

### 【診療受付時間】

平日 8:30~16:00

土曜 8:30~11:30

### 【診療時間】

平日 9:00~16:00

土曜 9:00~12:00

### 【外来の休診日】

日曜・祝日・年末年始



2020年3月末

CT装置、マンモグラフィ装置が更新されました！

### CT装置

Revolution Maxima:GE社製



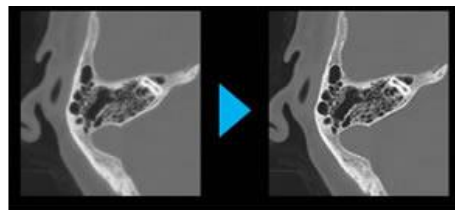
### マンモグラフィ

Senographe Pristina:GE社製



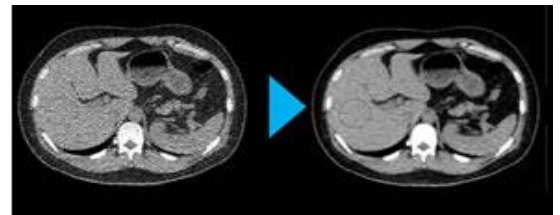
## ★CT装置

今回導入されたCT装置は、様々な角度から被ばくの低減を追求し、あらゆる検査、患者様に対し、ノイズの低減、低コントラスト分解能の改善により、従来より最大で82%の被ばく線量低減が可能となっています。今回のCT装置で使用されている次世代逐次近似応用画像再構成法ASiR-VIは画像ノイズを増加させることなく、飛躍的に高められた高分解能の画像を得ることができます。ASiR-VIは、従来装置に比べ、同じ放射線量で撮影した場合、ノイズを大幅に低減し、画像診断を妨げる要因であるノイズやアーチファクトの低減が可能となっています。



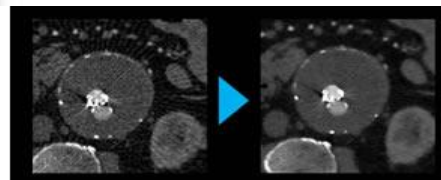
旧装置

新装置



旧装置

新装置



旧装置

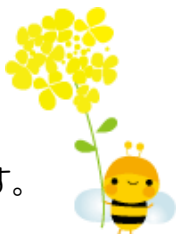
新装置

### 特徴

- \*被ばく線量を最大で82%低減
- \*最大 200% まで高められた空間分解能
- \*画像ノイズを最大で 91% 低減
- \*ストリーク・アーチファクトを低減

## ★マンモグラフィ

上品な照明と丸みを帯びた形状の新しい装置により、不安を抱えながら検査に臨む受診者の緊張を和らげ、リラックスして検査を受けていただけます。マンモグラフィ検査を強力にサポートする機能が搭載され、検査精度の向上が可能となっています。これまで培った技術を踏襲し、2Dマンモグラフィはもちろん、3Dにおいても高画質かつ低線量な撮影が可能です。



# 新入職員紹介



2020年、15名の新入職員  
看護師7名  
医師2名  
歯科医師1名  
薬剤師1名  
放射線技師1名  
総務部1名  
保育士1名  
管理栄養士1名  
が加わりました。

新メンバーを加えると、医師19名、歯科医師1名、看護師115名、薬剤師8名、歯科衛生士1名、診療放射線技師12名、臨床検査技師4名、理学療法士3名、言語聴覚士1名、作業療法士1名、臨床工学技士1名、臨床心理士1名、管理栄養師3名、看護助手15名、クランク11名、SE1名、診療情報管理士2名、医事課9名、総務部5名、地域医療連携室4名、秘書1名、保育士9名、総勢227名となります。

その他、外来診療については約30名の非常勤の先生方にご協力を頂いています。

## 第7回

## 図書紹介

緩和ケア科 若山 宏



### ハイファに戻って/太陽の男たち

ガッサーン・カナファーニー 河出文庫

イスラエルとパレスチナについて、日本では欧米からの情報が圧倒的に多い。即ちイスラエル寄りの情報だ。歴史の解釈もイスラエルからの視点になる。

ある民族について知ろうと思ったら、その行動や考えていることなどの情報を知ることが最低限の条件となる。ただ、生活を知るためにはそういう情報だけを集めても役に立たない。どういう言葉を話し、何を食べ、どういう感情を持っているのか。文学を読むということは、その民族の生活を知る役割もあるのではないかな。

パレスチナのきらめく才能の存在は、我々を安心させる。

「太陽の男たち」では、パレスチナ難民の男三人がイラクからクウェイトへ密入国を図る。三人は給水車のタンクの中に身を隠し、数分の地獄に耐えて突破。次の検問所では、係官が運転手に女の子を話をしてなかなかサインしない。運転手は全速力で車を走らせるが、三人はタンクの中で死んでいた。

「ハイファに戻って」も考えさせられる作品だ。1948年、イスラエル軍によるハイファ総攻撃。パレスチナの若いサイド夫妻は混乱の中、生後5か月の乳飲み子と離れてしまう。20年後、かつての住居を訪ねると、ポーランドから移住したユダヤ人夫婦に育てられた、軍服の青年が現れる。夫婦の子供だった。サイドは言う。「祖国というのはね、このようなすべてのことが起こってはいけなところなのだよ」と。

作者のカナファーニーは36歳の若さで暗殺された。

<http://www.saito-yukokai-hp.jp/index.htm>  
「ほれほれ」はホームページからダウンロードできます！

編集後記：新型コロナウイルスが我々の生活に影響を及ぼしています。来院される皆様には感染拡大防止に協力して頂き職員一同心強く感じています。穏やか気持ちで過ごせる日々を待ちわびます。

発行者： 中村に信（病院長） 〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号  
編集長： 福西康修（放射） TEL072 (641) 6898 Fax072 (641) 6097  
編集委員： 村井祐子（医師） 岩切昭夫（看護） 松澤圭介（看護） 常島啓司（情報）  
大家はるか（医事課） 中谷香澄（放射）

